

領収書

2016年01月11日

西崎翔 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 47,950円 (税込)

納品期日 2営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC9544679	品名：レポート4号 A4 / 両面4色 / コート90 / 29,000部 / 加工1：トンボ仕上がり断裁 (ご注文サイズでお納め) 加工2：	1	47,950	47,950
合 計				47,950

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、
 印紙税法基本通達代17号の1文書には該当しません。
 ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

【目黒区議会議員 西崎つばさの政務調査報告】

第4号

西崎つばさ レポート

2016年1月15日発行 編集部：〒153-0051 目黒区上目黒 1-17-6-202 民主党東京都第5区総支部内

TEL 050-3715-0283 FAX 03-4330-1880 MAIL office@n283.com



目黒区上空を羽田便が通る!?

皆様、お元気ですか？2016年の幕開けとなりました。本年も定期的にレポートを発行し、区政の情報をお届けして参りますので、よろしくお願いたします。

■ 羽田空港の飛行経路見直し

現在、国土交通省では、2020年の東京オリンピック・パラリンピックおよび、以降のさらなるグローバル化に向けて、羽田空港の機能強化を検討しています。平たく言うと、便数を増やしたいのです。

人やモノの往来を活発にしていく方向性に異論はありませんが、懸案はその方法です。現在は、出発便も到着便も東京湾上空を通るルートを主としていますが、今回の見直しでは、南風時の到着便において、都心側を通るルートが提案されているのです。

目黒区においては、区の東端にあるJR目黒駅のほぼ真上を通過することが想定されています。

<想定される状況> ※南風時（全体の約40%）のみ

- ・時間：15時～19時 ・便数：1時間に約13便
- ・高度：500m～600m

■ その影響は？

多くの方が最初に心配されるのが、騒音ではないでしょうか。国交省によると、目黒駅付近で約70デシベルとの事ですが、数字を聞いても実感がわかりませんよね。よく例示される「騒々しい事務所内」とか「掃除機の音」と言われても、やはりピンと来ません。さらに、「じゃあ大鳥神社あたりでは？」「中目黒は大丈夫なの？」と考えると、さらに想像するのが難しくなります。

そこで、目黒区への騒音の影響を調べるため、すでに同様の状況に置かれている地域を探したところ、大阪の伊丹空港周辺に位置する「大阪市城東区」が該当することが判明しました。

そして昨年末、現地へ足を運び、目黒区の幾つかの地点を想定した場所での観測・計測を行って参りました。（※落下物も心配ですが、今回は触れていません。直近10年の羽田空港における落下物の事故は0件とされています。）

■ 調査結果

今回の調査は、4つの地点で実施しました。航路直下の住宅街（≡三田や田道の住宅街）、航路から約1kmの繁華街（≡目黒駅前や中目黒駅前）および住宅街（≡中目黒の住宅街）、約3kmの住宅街（≡学芸大学や西小山の住宅街）です。

概要は裏面に記載しましたが、紙面では伝わりづらいので、ホームページに録画した映像を残してあります。ご参考までにご覧頂ければ幸いです。

(<http://www.n283.com/page-1877>)

結果を簡単に申し上げますと、航路付近の住宅街では、少し影響がありそうです。人によって音の感じ方は異なりますが、5分に1度、家の前を車が通るイメージです。

一方、航路付近であっても、繁華街では影響が少ないでしょう。現在すでに聞こえている車や電車、人の騒音の方が大きいからです。

また、航路から1km離れた住宅街では、影響は少ないと思われます。実際に、街の方3、4名にインタビューをしてみました。飛行機の騒音が気になるという方はいらっしゃいませんでした。全く聞こえない訳ではありませんが、すぐ慣れてしまう程度ようです。当然、それ以上離れると、ほとんど気にならないレベルです。

■ 説明会が再び開催されます

国土交通省は、昨夏に続いての説明会を、1月16日および17日の11時～17時に、目黒区総合庁舎の1階レストランで実施する予定です。ご関心のある方は、ぜひ覗いてみてはいかがでしょうか。

いずれにしても、今回の見直し方針そのものに反対するつもりはありませんが、地域に過度の負担が強いられないのか、引き続き注視していきたいと思えます。もちろん、目黒区だけでなく、周辺自治体と共有する問題、さらには東京・日本の問題と捉えなければなりません。お気づきの点など、ご指摘頂ければ幸いです。

皆さまのご意見をお寄せ下さい！ office@n283.com

西崎つばさ
プロフィール

32歳、1児の父。円融寺幼稚園、向原小、九中、都立青山高校、東京外語大英語科卒業。目黒雅叙園に勤務後、手塚よしお秘書。その後、運航秘書。2015年4月、目黒区議選 初当選（2位・最年少）。生活福祉委員会所属。

調査 羽田空港の飛行経路変更による、目黒区へ騒音の影響は？

<おことわり> 本来、騒音レベルは「Lden」方式で測定されるべきですが、今回はあくまでも聞こえ方の実感を調査したものであり、専門的な測定とは異なりますので、ご了承ください。また、市街地の形状や飛行機の機種によっても聞こえ方が異なりますので、調査結果は一つの参考として捉えて頂ければ幸いです。

<目黒駅前（現在）…航路ほぼ直下、空港から約11km。>
通常：59.2dB ~ 88.8dB（参考）

（大阪市城東区周辺）



1. 城東野江郵便局付近

（航路ほぼ直下、空港から約11km ≒ 三田地域の住宅街）

通常：39.3dB ~ 44.5dB 通過時：49.4dB ~ 73.2dB

飛行機が近づくと明らかに分かる。会話はできる程度。すぐ前を車が通過した時の方が、騒音レベルは高い。

2. 京橋駅前

（航路から約1km ≒ 中目黒駅前）

通常：58.1dB ~ 74.5dB 通過時：57.7dB ~ 78.8dB

車や電車の通過音などに紛れて、どれが飛行機の音なのか分かりづらい。MAX値78.8dBは電車の騒音だと思われる。

3. 関目東小学校付近

（航路から約1km ≒ 中目黒の住宅街）

通常：41.0dB ~ 48.0dB 通過時：50.7dB ~ 61.4dB

近づいてくる音が飛行機なのか車なのか、判断しづらい。通過している際は、はっきりと音が聞こえる。



「飛行機の騒音が気になりますか？」
関目東小学校付近の住民の方に聞いてみました。

- 「全然気にしたことありません。」（公園で遊んでいたご家族）
- 「飛行機の音って？あぁ、伊丹のですか。」（小さなお子さんのママ）
- 「気にしていないねえ。慣れて恐ろしいわね。曇りの時は、少し気になる人もいるかもね。」
（※条件によっては、音が伝わりやすくなる）
（通学路を見守っていた中年女性）

4. 清水小学校付近

（航路から約3km ≒ 学芸大学、西小山、洗足の住宅街）

通常：計測ミスによりデータ無し 通過時：33.9dB ~ 50.8dB

注意していないと、飛行機が来たことが分からない。かすかに通過音が聞こえるが、ほとんど気にならない程度。

備考：空港から約11kmの地点では、通過経路に500m程度の幅があるようです。また、屋内では建物の遮音性能によって30 ~ 45dB程度小さくなりますので、聞こえ方は全く異なります。

使用機材：普通騒音計「NL-42」（リオン株式会社）

（想定される目黒付近の航路）



羽田空港機能強化に関する説明会（国土交通省）
1月16日（土）、17日（日）11時～17時 目黒区総合庁舎1F レストランにて
→ 今回もオープンハウス型（説明パネル展示+担当者の説明による形式）で行われる予定です。

お知らせ：政務活動費の使途を公開しています

西崎つばさは、議員活動の透明化のため、政務活動費の使途を区議会サイトに先行して公開しています。領収書等の関連資料も全て添付しています。疑問点をご遠慮なくお問い合わせ下さい。 <http://www.n283.com/page-17>